人工衛星打ち上げプロジェクト 結果報告書



仮想通貨



使用したミッションパーツ

標準通信機 + 高性能コンピュータ

今回の成果

売上: 84 億円

- 製造コスト: 円

= 今回のサービスによる利益: 円

売上から製造コストを差し引いた結果はプラスになりましたか?

プラスになった場合、今回打ち上げた人工衛星を利用したサービスは、無事黒字となりました。手に入れた利益を活用することで、 良いサービスをより広く長くつづけることができました。 ミッションは成功です!

マイナスになった場合、今回打ち上げた人工衛星を利用したサービスは、 残念ながら赤字となりました。サービスは間もなく終了してしまうでしょう。 ミッションは失敗です。

今後の可能性

- とうすればもっと利益を出すことができるのか、 方法を考えてみよう。
- 2 宇宙空間での高速演算ができるコンピュータを使うと、 どんなサービスを実現できるか考えよう!

人工衛星打ち上げプロジェクト 結果報告書



仮想通貨



参考資料

ミッションパーツによって生まれる利益は、 以下の式によって求めることができます。

サービスの1年辺りに見込まれる想定売上:

12億

- ×コンピューターの運用寿命(年)
- ×コンピューターの性能から想定される利益倍率
- ×通信装置の性能から想定される利益倍率

= 発生する利益

性能表

	利益倍率	運用可能寿命
標準型コンピューター	I	6
高性能コンピューター	1.4	5
スーパーコンピューター	1.8	4
標準通信機	ı	-
高速通信機	1.6	-